

2022 SCHOOL GUIDE

National Hospital Organization
Okayama Medical Center
Okayama Nursing and Midwifery School



OKAYAMA

独立行政法人国立病院機構
岡山医療センター附属岡山看護助産学校
看護学科・助産学科

看護することが喜びとなる 教育を目指して私たちは 情熱を傾けています



独立行政法人国立病院機構
岡山医療センター附属岡山看護助産学校
校長 久保 俊英

本校は戦後全国に3カ所開設された看護教育のモデルスクールの一つとして、昭和23年に誕生した歴史と伝統のある看護学校です。令和3年度より看護学科の一学年定員を80名とし、3学年あわせて280名が看護師を目指して勉強に励んでいます。また、定員16名の助産学科も併設しています。卒業生は約5,220名となり、全国各地の医療機関や教育機関などさまざまな方面で活躍しています。本校では人間として立派に成長することが看護教育の基本であると考えていますので、人間教育にも力を注いでいます。

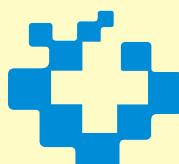
「博愛」「叡智」「自律」を教育理念として、人間性豊かな看護師になって欲しいと考えております。そのために必要な知識、技術を自ら学び成長できるように教職員一同は教育に情熱を傾けており、非常に高い看護師国家試験の合格率を誇っています。入学後は一般教育や基礎的な医学を学び、引き続き病気の診断、治療、看護など専門的な学習をしていきます。ある程度学習が進むと実習施設で実際に患者さまと関わりを持って学習する実習が始まり、看護師・助産師としての仕事を実感することになります。この実習は看護教育で重要な位置を占めます。母体病院を持たず実習がスムーズに出来にくい学校、大学が多い中で、本校は母体病院として隣接した岡山医療センターという609床の病床を持つ実習施設があり、大変恵まれた環境にあります。

岡山医療センターは全国に140ある独立行政法人国立病院機構に属する病院で「今、あなたに、信頼される病院」を理念としています。ユニセフから先進国では初めて「赤ちゃんにやさしい病院」の認定を受けました。成育医療、移植医療、小児疾患、循環器疾患、腎疾患、呼吸器疾患、消化器疾患、外科的疾患など、多くの領域で高度な医療を提供する中核的病院です。海外からの患者や研修医の受け入れなど、国際協力にも力を注いでいます。本校の卒業生もたくさん働いており、直接学生の講義や実習のサポートをしてくれます。また、医師の講師陣も多士済々で恵まれた教育環境で勉強できることが本校の誇りです。卒業後は岡山医療センターをはじめとして、全国に広がる国立病院機構の病院へ就職し、活躍しています。

ぜひ、本校の充実した教育環境の中で楽しく学生生活を送りながら、看護師・助産師になる夢を実現して頂きたいと思います。



ロゴマーク



OKAYAMA

『十字』+『発展』をかたどったイメージは看護助産学校のさらなる飛躍を意味し、伝統や権威、知性感に対しての憧れを表現したものです。尚、デザインは専門のCIデザイナーによる数点の作品から当校の学生の投票により選んだものであり、未来感、躍動感にあふれています。そして“スカイブルー”はスクールカラーとして学生達にも親しまれています。

昭和23年5月	国立岡山病院附属模範高等看護学院開設。
昭和25年4月	国立岡山病院附属高等看護学院に名称変更。
昭和50年4月	国立岡山病院附属看護学校に名称変更。
平成13年4月	国立岡山病院附属看護学校と国立療養所南岡山附属看護学校が統合し、国立病院岡山医療センター附属岡山看護学校として新しく開校しました。1学年定員80名、総数240名の大型校となる。
平成16年	独立行政法人国立病院機構岡山医療センター附属岡山看護学校に名称変更。
平成19年4月	1学年定員120名に変更となる。
平成23年4月	助産学科（修業年限1年、定員20名）開設。
平成31年4月	独立行政法人国立病院機構岡山医療センター附属岡山看護助産学校に名称変更。
令和3年4月	助産学科入所定員16名へ変更となる。 看護学科1学年定員80名へ変更となる。

アドミッションポリシー 入学者受け入れ方針

看護学科

- 人への愛情と生命を大切にできる思いやりが持てる人
- 豊かな感性を持ち、人とのコミュニケーションのとれる人
- 誠実で責任感のある行動がとれる人
- 探究心を持ち、自ら学習し続け、努力できる人
- 自己の生活を整え、健康管理のできる人

助産学科

- 助産師になる明確な動機と強い意思をもち、論理的思考と優れたコミュニケーション能力を有している人
- 看護の基礎的能力を有し、助産の専門的知識と実践能力を身につけるための自己学習能力の高い人
- 生命の尊厳に対する感性と倫理観をもち、責任をもった行動のできる人
- 主体的に行動する力をもち、人の協働を通じて学び合うことができる人
- 生涯を通じて自己研鑽する姿勢をもち、助産師として国立病院機構及び社会に貢献しうる人



教育目的

本校は、博愛・叡智・自律の理念のもと、豊かな知識と確かな技術をもって看護及び助産を創造し、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献しうる可能な人材を育成することを目的としています。

教育理念

本校は、「博愛」「叡智」「自律」を教育理念としています。3つの柱が、バランスよく調和し、一人の人間、更に医療チームの一員としてしっかりとした倫理的判断力をもって行動できる看護及び助産の実践者を教育します。



独立行政法人国立病院機構
岡山医療センター附属岡山看護助産学校
副学校長 加藤かすみ

教育目標

看護学科

- 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・靈的側面から総合的に理解する能力を養う。
- 対象を中心とした看護を提供するために他者に思いを寄せ、看護師としての人間関係を形成するコミュニケーション能力を養う。
- 生命と人間存在の尊厳を基盤に、個人の価値観や人権を尊重し、専門職業人としての責任を自覚し、対象の立場に立った倫理に基づく看護を実践する基礎的能力を養う。
- 科学的根拠に基づいた看護の実践に必要な臨床判断を行うための基礎的能力を養う。
- 健康の保持・増進、疾病の予防及び健康の回復に関する看護を、健康の状態やその変化に応じて実践する基礎的能力を養う。
- 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割及び他職種の役割を理解し、多職種と連携・協働し、多様な場で生活する人々への看護を提供する基礎的能力を養う。
- 専門職業人として看護を探求し学び続ける姿勢を持ち、看護の質の向上を図る基礎的能力を養う。

助産学科

- 助産師の役割と責務を自覚し、女性と子ども並びに家族の尊厳と権利を尊重する倫理観及び専門職として自律する能力を養う。
- 妊娠褥婦及び胎児・新生児の健康状態を診断し、妊娠・分娩・産褥がより健康で安全に経過し、育児を主体的に行えるよう、根拠に基づき継続的に支援する能力を養う。
- 女性の生涯を通じて、ライフサイクル各期における性と生殖に関する健康課題に対して、継続的に支援する能力を養う。
- 安心して子どもを産み育てるために、多職種と連携・協働しながら、個人及び社会にとって必要な地域の社会資源の活用や調整を行えるための能力を養う。
- 多様化する社会のニーズと、高度化する医療に対応できるよう、常に自己研鑽し続ける姿勢を養う。



高度なカリキュラムガイダンス

卒業時に授与される称号・専門士(医療専門課程) / 卒業時に取得できる資格・看護師国家試験

卒業時に授与される称号・専門士(医療専門証明)／卒業時に取得できる資格・看護師国家試験受験資格

● 助産学科 教育課程 修業年限1年 [31単位／960時間]

卒業時に取得できる資格：助産師国家試験受験資格・受胎調節実施指導員認定講習修了・新生児蘇生(Aコース)

母子を取りまく社会情勢の変化に伴い、母子とその家族のニーズも多種多様化しており、社会の要請に応えられる専門職として、助産師に期待される役割は増大しています。医師を中心とする関連職種との関係性の中で、助産師としての信念や価値観に基づいて意思決定し主体的に役割を果たすことができるような教育課程となっています。

教育内容	科目名	単位数	時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基礎助産学	助産学概論	1	15		5										
	母子の基礎科学	1	30			5									
	ウィメンズヘルス論	1	30				5								
	家族の心理・社会学	1	30												
	助産学研究	2	45		5				5		5		5		5
助産診断・技術学	周産期の診断と技法	2	45		5										
	助産診断・技術学Ⅰ 妊娠期	2	45			5									
	助産診断・技術学Ⅱ 分娩期	2	45				5								
	助産診断・技術学Ⅲ 産褥期・新生児	2	45					5							
	助産技術演習	1	30												
	健康教育技法	1	30		5				5						
地域母子保健	地域母子保健	2	45			5			5						
助産管理	助産管理学	2	30			5			5				5		5
小計		20	465												
臨地実習	助産学実習Ⅰ 妊娠期	2	90												
	助産学実習Ⅱ 分娩期	3	135												
	助産学実習Ⅲ 産褥期・新生児	2	90												
	助産学実習Ⅳ 継続事例	1	45												
	健康教育実習	1	45												
	地域母子保健実習	2	90												
小計		11	495												
合計		31	960												



point
2

豊富な 講師陣

講師は、各専門家教授、医療センターや、実習施設の専門の医師、看護師、助産師、その他の医療スタッフ、看護師・助産師の経験を経て教員となった学校スタッフが実践をふまえて講義をし、みんなの学習を支援します。



経験豊かな講師陣によるサポート



専門家による1人1台のPCを使用した講義（情報処理室）



教員による講義



血管模型を使用した採血の校内実習



教員による技術チェック風景



医師による講義



元学校長による講義



外国人講師による生きた英語の授業

充実の 教育施設と 設備

ハイレベルの教育施設で感性を養い、 フィジカルスキルを身につける。

みなさんの学習が容易となるよう設備を整えています。

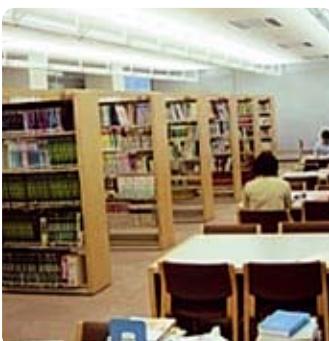
講義の場では、パソコンやDVD等の視聴覚教材が各教室に設置されています。

病棟に類似した環境の看護実習室や、グループワークに最適な演習室があります。また、各自が使用できるパソコンを備えた情報処理室もあります。図書室には15,000冊以上の蔵書があり、文献検索システムの充実、ビデオライブラリーなど、学生各自が十分に自己学習できるように教材・物品を意識して取り揃えています。

さらに、ホールラウンジ、体育館、学生食堂、屋外にはテニスコート等、学生生活環境の充実を図っています。



教室



図書室



看護実習室



助産学科実習室



生体シミュレーター



卒前演習



テニスコート



岡山医療センター西棟8階 ホスピタルスタジオでの多重課題演習

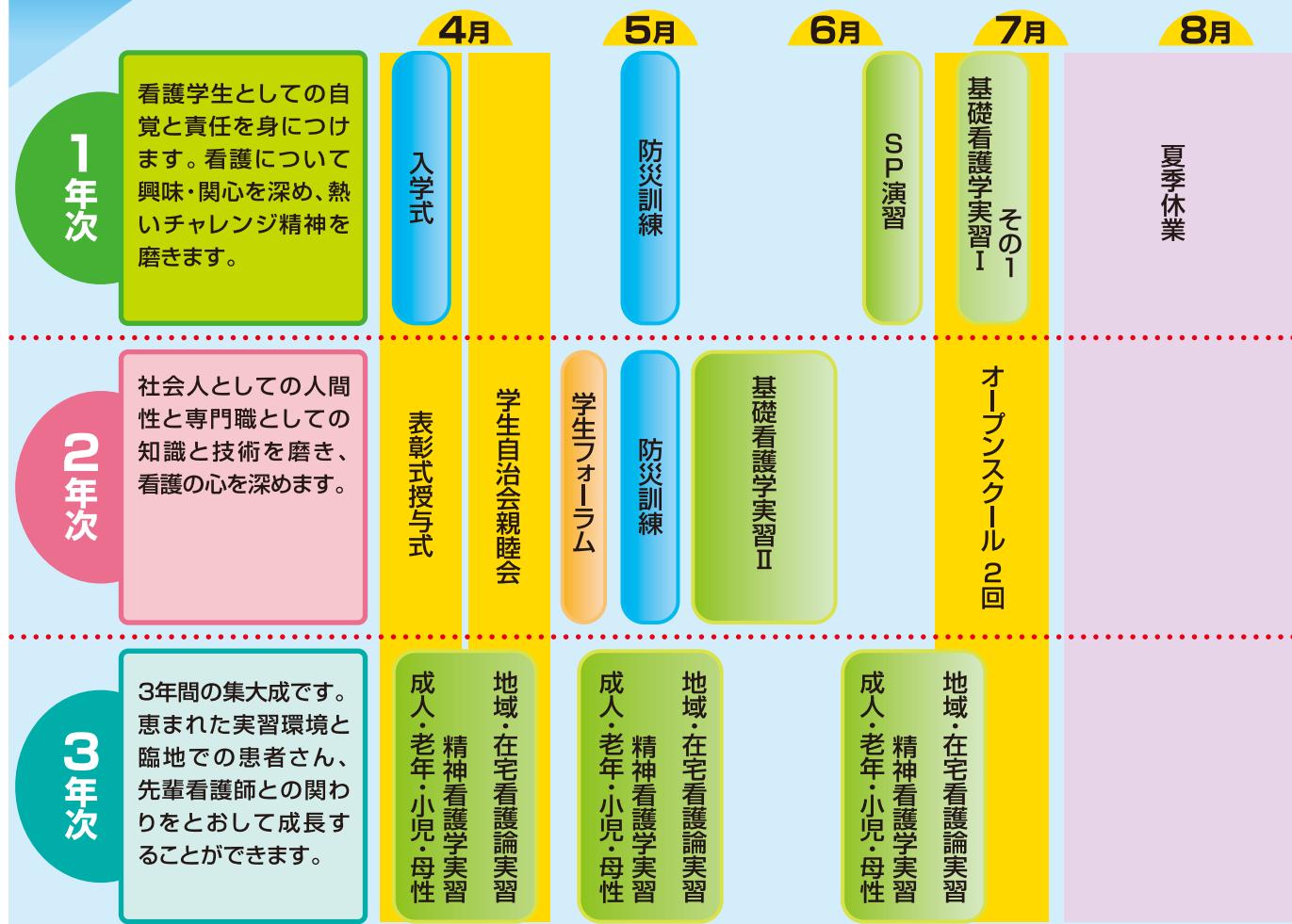


学生食堂



体育館

看護学科 3年間の主なスケジュール



入学式 決意を署名



ようこそ岡山看護助産学校へ



オープンスクール



献血ボランティア

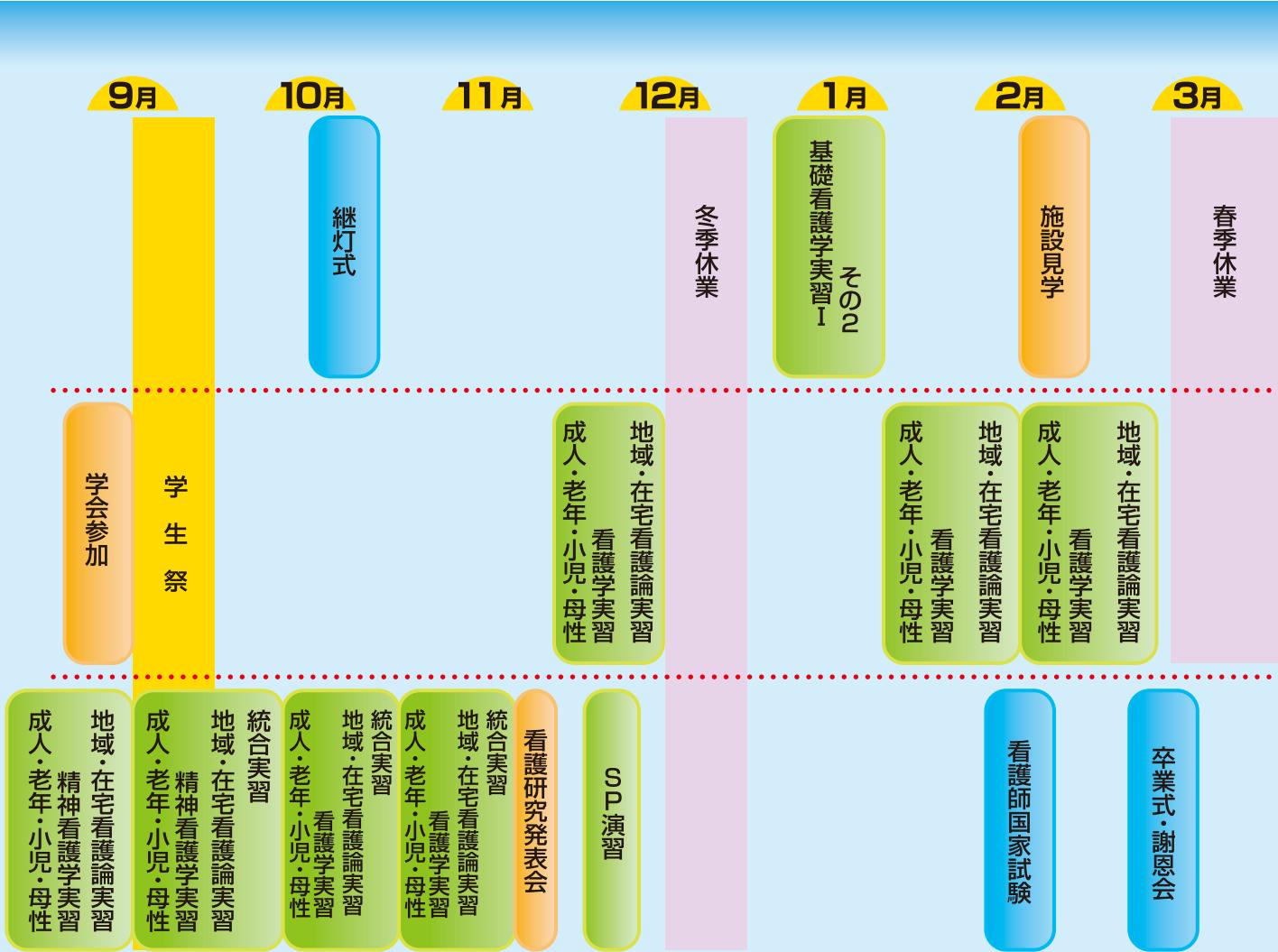


学生祭 お茶会



表彰状授与式





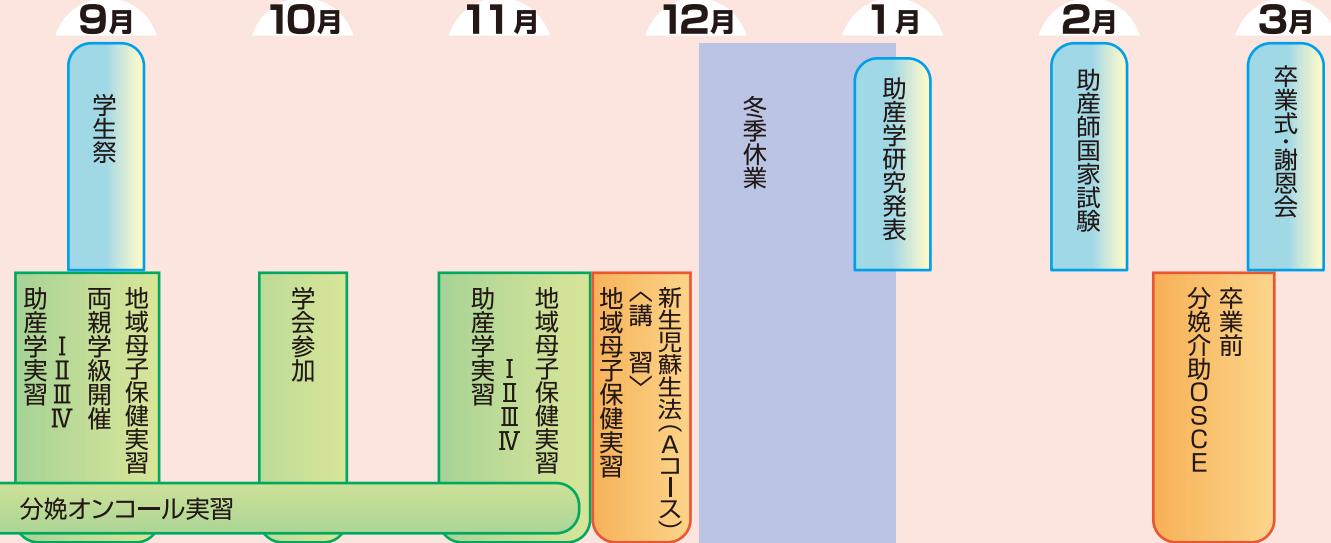
助産学科 1年間の主なスケジュール



看護学科 & 助産学科

学生自治会活動などを通して一緒に活動する
機会があります





助産学科

卒業生の声

第11期生

藤井香奈さん(岡山医療センター就職)



私は看護系大学を卒業後、助産師を目指して本校に入学しました。母体病院の岡山医療センターは総合周産期母子医療センターであり、またユニセフ認定の「赤ちゃんにやさしい病院」として母乳育児支援に力を入れている病院です。私がこの学校を選んだ理由は、そのような恵まれた実習環境で、助産師として幅広く学ぶことができるところに魅力を感じたからです。実際に、講義や実習で臨床の医師や助産師から熱心な指導を受けることができ、とにかく実践力が身につくことを実感しています。助産学科は1年間なので、大変忙しいですが、親身になって指導してくださる先生方や切磋琢磨し合える仲間に囲まれ、充実した日々を送ることができます。助産師を目指す皆さんにぜひ勧めたい学校です。

第11期生

大山田千帆莉さん
(福山医療センター就職)



私は看護師として3年間の経験を積んだ後、入学しました。助産学科では入学後すぐに専門的な授業が始まります。特に実習前の妊婦健康診査OSCE（オスキー：客観的臨床能力評価）や分娩介助のシミュレーションは臨床場面を想定した実践的な教育プログラムであり、実習で大変役立ちました。また、卒業前の分娩介助OSCEではクラスの仲間の実習事例を経験しました。仲間とともに学び合い、自信がつき、とても達成感がありました。忙しい日々ですが、とても充実した1年間です。助産師を目指される方は是非、この学校で学んで欲しいです。

オープンスクール



臨地実習の学びの発表会

point
4

主な実習施設

最新医療施設、専門医療施設の中で、患者さんに直接関わりながら、現場を肌で感じながら看護が学べます。



看護学の実習により 現場の知を深める

主な実習施設

《看護学科実習施設》

◆独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

主として実習を行う施設です。病床数609床の高度総合医療施設として位置づけられ、中国グループの「循環器、成育医療」に関する中心的施設です。WHO・ユニセフから先進国では世界で最初の「赤ちゃんにやさしい病院」の認定を受けています。

◆独立行政法人国立病院機構 南岡山医療センター

◆独立行政法人国立病院機構 福山医療センター

◆公益財団法人慈圭会 慈圭病院

◆訪問看護ステーション、老人保健施設、老人福祉施設

◆地域包括支援センター、社会福祉協議会、居宅介護支援事業所など

《助産学科実習施設》

◆独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

◆独立行政法人国立病院機構 福山医療センター

◆独立行政法人国立病院機構 四国こどもとおとの医療センター

◆独立行政法人国立病院機構 高知病院

◆独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター

◆社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院

◆医療法人 サン・クリニック

◆一般財団法人 赤堀クリニック

◆かねこ助産院

◆たんぽぽ助産院

◆うちかど助産院

◆岡山市保健所、総社市役所、津山市役所

専門性の高い実習施設

学びの中に看護の専門性を実感し、追究したいと思える実習を目指して、下記の実習施設において各看護学実習を行います。



WHO・ユニセフから先進国では世界で最初の
「赤ちゃんにやさしい病院」
の認定を受けました。

体験学習を通じて

臨地実習で遭遇する場面や、看護師として直面する場面を設定し、基本的な看護技術の演習を行います。校内実習は、病院に類似した環境で実施し、模擬患者での演習やビデオ録画による振り返りを行います。



静脈血採血の練習



フィジキモデル人形でのフィジカルアセメント



車椅子の技術練習



看護の視点を養う

3年間の約半分は臨地実習です。教室で学んだことを病院で実践します。「看護の視点」で考え、患者の状況に応じた看護を実践しながら学びます。



母性看護学



成人看護学



カンファレンス場面

新たなる自分の可能性との出会い



学生の声

看護学科3年生
稻尾梨帆さん

私は助産学科に進学したいと思い、本校に入学しました。本校は、助産学科が併設されているため、助産学科の先輩方の努力する姿を見て、学習への意欲を高めることができます。現在、臨地実習、国家試験、就職・進学試験への準備等、様々な課題はありますが、親身になって指導してくださる先生方や励まし合える仲間に支えられ、学習に励んでいます。

看護学科2年生
田中健太さん

私が本校への入学を決めたのは、看護師をしている祖母や叔父の影響と、高校での就業体験がきっかけです。

1年次は解剖生理学や病理学などの専門的な講義について行けるか不安でしたが、先生方の的確な指導や、相談しやすい先輩方など恵まれた環境で勉学に取り組めたので、充実した1年を過ごすことができました。当校は学生数も多いので、協調性やコミュニケーション能力が求められ、看護師に必要な社会人基礎力も日々身についていると感じます。2年生になり、さらに専門的な講義や本格的な実習が始まります。23期生全員で切磋琢磨し、目標の看護師になれるよう頑張っていきます。

看護学科1年生
石村萌衣さん

私は、高校生の時怪我をして優しく接してくれた看護師さんの姿を見て、私も看護師になりたいと思い入学しました。2年前からコロナ禍で当たり前の日常が一変した今だからこそ、看護を学ぶことの重要性を感じています。また、このような時だからこそ学べることもあることを理解し、どんな環境でも柔軟に対応できる看護師を目指したいです。

助産学科 新田瑞歩さん



私は看護学科の頃から助産師を目指していて、この4月に助産学科に入学しました。長い間憧れていた場所だったので今は嬉しい気持ちでいっぱいです。入学してすぐに専門性の高い講義や技術練習が始まり、助産師に求められる知識の量や責任の重さを実感しています。興味のある助産学を学ぶのはとても楽しく毎日忙しく充実した日々を過ごしています。助産の道を選んだ仲間とともに切磋琢磨しながら自分の目指す助産師像に近づけるよう日々努力していきたいと思います。



point
5

主な就職先

貴方の目指す未来がそこに…

就職率
100%

国立病院機構グループの病院へ
多数就職しています

国立病院機構は
日本最大の
病院グループです

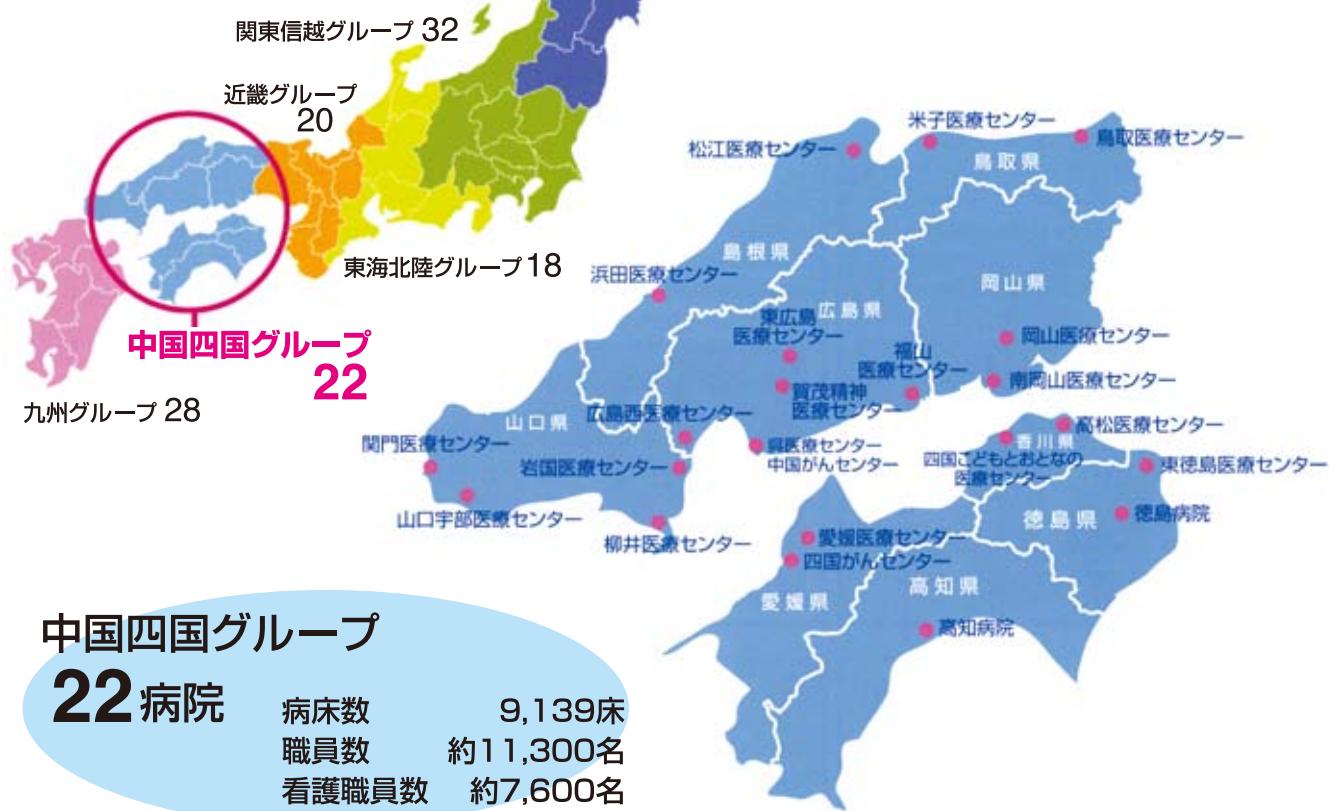


理念 Philosophy

私たち国立病院機構は国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のためにたゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し質の高い臨床研究、教育研修の推進につとめます

**全国 6 グループ
140 病院**

病床数 約50,000床
職員数 約64,000名
看護職員数 約42,000名



看護学科 卒業生の声

第20期生
御船乃愛さん
(岡山医療センター就職)

中学生の頃から看護師を目指していたため、オープンスクールで先輩方の話を伺い、本校の教育に魅力を感じ入学を決めました。母体病院の医師や看護師、本校の先生方による専門的な講義や演習、臨地実習など様々なカリキュラムを受けてきました。2年次から始まった臨地実習では、患者さまに必要な看護を考え、援助を実施することの難しさに悩み、時にくじけになることもあります。しかし、患者さまの個別性から看護を考えることの大切さを、病棟師長をはじめスタッフの方々が指導してください、また友人や先輩、そして先生方が支えてくださり頑張ることができました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症により新しい生活様式が求められ、学校生活も変化しました。「講義を受けることができるのか」、「臨地実習に行けるのか」など、不安に

なったこともあります。しかし、オンライン講義で受講ができるようになり、また、学内実習に置き換わった実習もありましたが、実習を受け入れてください、患者さまに必要な看護を考え援助できるように環境を整えてくださいなど、沢山の方々に支えられていることを実感した1年でもありました。

大型校でもあり同じ夢を目指す沢山の仲間と互いに励まし合うことで、どんな時も前を向き共に努力し合い、国家試験合格まで突き進むことができました。本校で過ごした3年間の仲間との出会いはもちろんのこと、実習で出会った患者さまとの出会いは、私にとっては宝物です。本校での学びや経験を糧に、患者さまを第一に考え看護を実践できるように日々努力していきたいと思います。

学費について

入学に伴う必要経費

看護学科

入 学 料	200,000円
授 業 料 年額	500,000円
教育環境充実費 年額	100,000円

助産学科

入 学 料	350,000円
授 業 料 年額	550,000円
教育環境充実費 年額	500,000円

※その他、テキスト、ユニフォーム、雑費等は実費となります。また、教育環境充実費は、入学後に多少変動する可能性があります。

各種(主な)奨学金制度について

日本学生支援機構

経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与を行い、学生さんが安心して学べるよう「貸与」または「給付」する制度です。
詳しくは <https://www.jasso.go.jp/> をご覧ください。

県奨学金

各県で募集しているものです。
条件は県によって異なります。

国立病院機構の奨学金制度

看護学校に入学見込みの方または在学する方で、卒業後に貸与を受ける国立病院機構の病院において常勤職員として勤務する方を対象としています。
各病院のホームページをご覧ください。

国の教育ローン(日本政策金融公庫)もあります * 詳しくは教育ローンセンターへお問い合わせくださいか、公庫HPをご覧ください。

入学する貴方のサポートシステム 学生宿舎の生活が看護学生生活を支えます！

学生宿舎は同じ敷地内にあります。学生自治により自主的に運営されています。



全室個室

第1学生寮 118室(男子学生・助産学科学生の部屋もあります)
第2学生寮 60室(平成21年3月に新築されました)

冷暖房完備

ベッド・デスク・イス・クローゼット・エアコンが備え付けられています



学生宿舎にかかる必要経費(平成30年4月現在)

学生寄宿舎費	月額	(第1学生寮) 3,000円 (第2学生寮) 4,000円
管理費	月額	4,000円
学生宿舎整備費	月額	500円
光熱費・雑費	月額	約8,000円 (個人の電気使用量により異なります)
食費(平日のみ、1日3食)	日額	1,300円

* 以上は概算です。その他に掃除洗剤等の生活用品を購入するための雑費を学生自治会が徴収しています。

看護学科

主な就職先

- ◆ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構福山医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構鳥取医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構米子医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構吳医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構広島西医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構賀茂精神医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構
四国こどもとおとの医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構東京医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構神戸医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構九州がんセンター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構福岡病院
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構熊本医療センター
 - ◆ 独立行政法人労働者安全機構
岡山ろうさい病院
 - ◆ 日本赤十字社岡山赤十字病院
 - ◆ 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院
 - ◆ 公益財団法人慈生会慈生病院
 - ◆ 川崎医科大学総合医療センター
 - ◆ 岡山市立市民病院
- など

看護師国家試験合格率



看護学科 主な進学先

助産師課程

- ◆ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター附属岡山看護助産学校 助産学科
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構京都医療センター附属京都看護助産学校 助産学科
 - ◆ 鳥取県立倉吉看護助産学校 助産学科
- など

その他

- ◆ 岡山大学（養護教諭）
- ◆ 山陽学園大学（大学編入）など



ひかるくん

あかりちゃん

助産師国家試験合格率



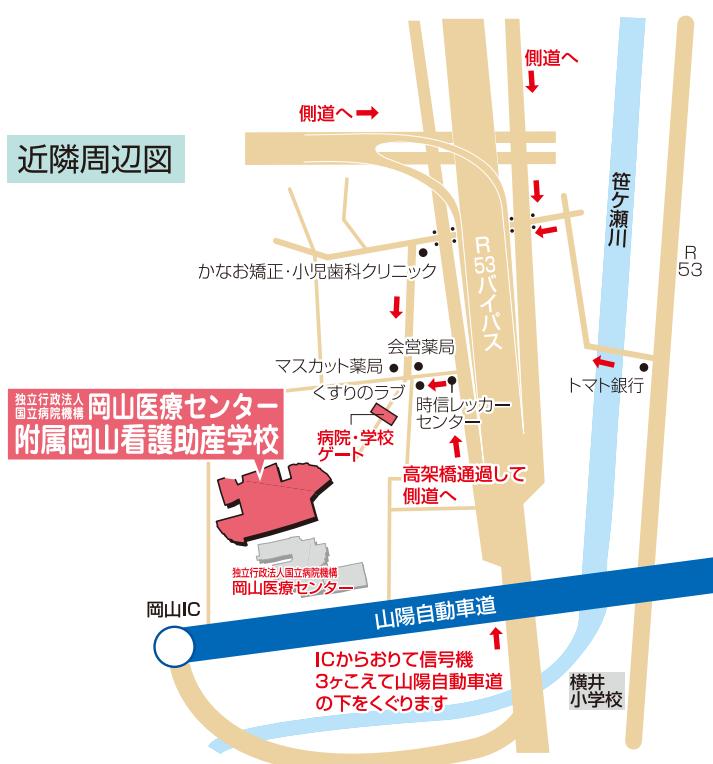
助産学科

主な就職先

- ◆ 独立行政法人国立病院機構
岡山医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構
福山医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構
浜田医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構
四国こどもとおとの医療センター
 - ◆ 独立行政法人国立病院機構
高知病院
 - ◆ その他、官公立病院、
岡山県内産科施設
- など



近隣周辺図



環境

本校は、岡山市街地（岡山駅）から北方約8kmに位置し、母体病院である、独立行政法人国立病院機構岡山医療センターに隣接しています。

周辺は、桃の里と呼ばれ、自然環境に恵まれ、教育環境にも最適の場所にあります。交通も山陽自動車道岡山インターチェンジに近く、市街へのバスの便にも恵まれています。

交通機関

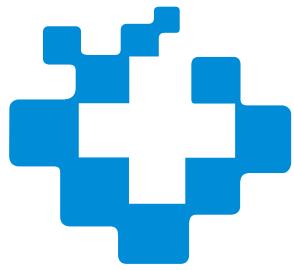
岡山駅東口バス乗り場7番

国立病院行き

終点下車

所要時間約25分





OKAYAMA

独立行政法人国立病院機構
岡山医療センター附属岡山看護助産学校

〒701-1195 岡山市北区田益1711-1
TEL 086-294-9292 FAX 086-294-9552
URL <https://okayama.hosp.go.jp/gakko/>
E-mail 504-n-school@mail.hosp.go.jp